

鶴川河口干潟の保全・再生に関する出前講座を行いました！

治水課、苫小牧河川事務所

令和元年6月27日（木）に、鶴川中央小学校4年生の総合的な学習の時間「むかわの川 大発見！」において、鶴川河口干潟の保全・再生に関する出前講座を開催しました。室蘭開発建設部から「鶴川の概要」と「鶴川河口干潟」について講話、児童による「水質調査」を体験させ、水の大切さや水質保全の重要性を学びました。

また、河川協力団体（ネイチャー研究会inむかわ）にも協力いただき「鶴川河口干潟を守る活動」について講話しました。

児童らは、立体地図で鶴川の位置や特徴を調べたり、鶴川とくらしの関係、鶴川の生き物、鶴川河口干潟の必要性、干潟を守る活動、自然豊かな川にやってきたタンチョウを守る活動などを学び、とても関心を深めていました。

室蘭開発建設部は、地域を支える子供たちに向けて、地域の財産である自然豊かな鶴川を理解し大切にすることや、川を守る活動の大切さなどを伝え、理解を深めてもらうことで、地域づくりの人材育成につながるよう取り組んでいます。

熱心に説明を聞く児童たち



「鶴川の概要」



「干潟とは」



鶴川はどこだ？

うわ～山が凸凹。



うまくできるかな～？



なるほど。だから干潟が必要なんだ。

「干潟を守る活動」



「教材」



鶴川にはこんな生き物があるんだ～



少しの醤油でこんなに色が変わるんだ～



タンチョウのヒナ、早く大きくな～れ。